



きらきら Eye ランド

令和4年2月10日

グリーンプロジェクト情報 **緊急号**

J A 庄内みどり

発行: 庄内みどり農業協同組合

協力: 酒田農業技術普及課

農業用ハウスの積雪・除雪対策を！

今冬は12月中旬からの断続的な降雪で積雪量が多くなっており、2月に入ってからかなり多い状況です。この状況に、さらにこれから湿った重い雪となることで、ハウスの倒壊が懸念されます。今後の気象情報に留意し、積雪が多い状況に対応して、農業施設等の被害を防止するために積雪・除雪対策を徹底しましょう。

【作業時の安全確保】

- ① 施設の点検や除雪作業は、施設の倒壊等の恐れがないか、作業する足下に危険はないか、落雪の恐れはないか等、安全を十分に確認してから行う。（倒壊の危険性のあるハウスには入らない）
- ② 作業は一人で行わず、複数名で行なう。
- ③ 除雪機等を使用する場合は、周囲の安全や機械操作に十分注意し、作業事故防止に努める。特に、詰まった雪を取り除く場合は、必ずエンジンを止めて、ロータリーが停止したのを確認してから行う。
- ④ トラクターでの除雪の際は、事前に排水路等の安全確認を徹底する。

裏面もご覧ください。

【作業道の確保】

- ① 園地へ接続する農道は、近隣の生産者がお互いに協力して早めに除雪し、作業道を確保する。
- ② 降雪が続く場合、生産組織等は、市町、JA等と協議して除雪等を行なう。

【融雪対策】

- ① 内部被覆（二重カーテン）を、一部または全部開放にする。
- ② サイド被覆の巻き上げは完全に降ろさず、スソギリギリで止める。
（完全に降ろすと積雪で開けられなくなる場合がある）
- ③ 暖房機のあるハウスでは、必ず降雪前から加温する。
- ④ 豪雪警報等が発令されており、圧壊の危険性が高い場合は、温度サーモを利用せず非常時運転（強制連続運転）を行なう。

【除雪対策】

- ① 積雪時は早めに雪下ろしを行なう。（太いパイプも同様に）
〔 多年張りしている屋根ビニールはホコリで雪が滑りにくいので注意する。
積雪後に雨が降ると雪の重量が増すので注意する。 〕
- ② ハウス側面の除雪を徹底する。
- ③ 軒下に堆積した雪の除去を徹底する。
- ④ 日当たりや風により積雪がハウスの片側に偏らないように除雪する。

【事後対策】

- ① ハウス各部の損傷や緩み等を点検する。
- ② 降雪後晴れたときに換気する際は、低温障害等に注意する。
- ③ 部分倒壊した場合は、境界面を被覆資材で覆い、ハウス内の室温確保に努める。
- ④ 室温の確保に努め、作物の低温障害を防止する。
- ⑤ 地温の低下を防ぐため、マルチ等で昇温対策をする。
- ⑥ ハウス内の湿害を避けるため、融雪水の排水に努める。